

2005年3月期 第3四半期決算説明会

2005年2月9日
日本郵船株式会社



NYKLINE
NIPPON YUSEN KAISHA



2004年12月期決算サマリー

1) 売上高、営業利益、経常利益、純利益とも前年同期を上回る
 下期予想に対する達成度：経常利益67%、純利益69%

(億円)

		売上高		営業利益		経常利益		純利益	
04年12月期		11,888		1,224		1,167		527	
03年12月期		10,323		694		569		345	
増減	%	1,565	15%	530	76%	599	105%	182	53%
04年下期予想 (11月11日時点)		7,718		773		697		332	
第3四半期実績		4,206		497		464		229	
達成度		54%		64%		67%		69%	

2) 海運業部門は定期船、不定期船ともに好調維持

3) 非海運部門は、物流で計画を上回り、ターミナル・客船は略計画通り

4) 為替・燃料油

期中平均
(9ヶ月)

前年同期
(9ヶ月)

期初前提
(通期)

為替レート
燃料油価格

108.55円/\$
\$192.15/MT

116.09円/\$
\$175.62/MT

105円/\$
\$170/MT



2004年12月期・前年同期比 経常利益増減分析

(億円)

円高	▲ 79	今期 108.55円 / 7.54円の円高
燃料油高	▲ 37	今期 192.15ドル / 16.53ドルUP
市況変動など	589	
コスト削減	110	海運84億円、非海運26億円
新規連結	16	
合計	599	

経常利益(年間)に対する感応度

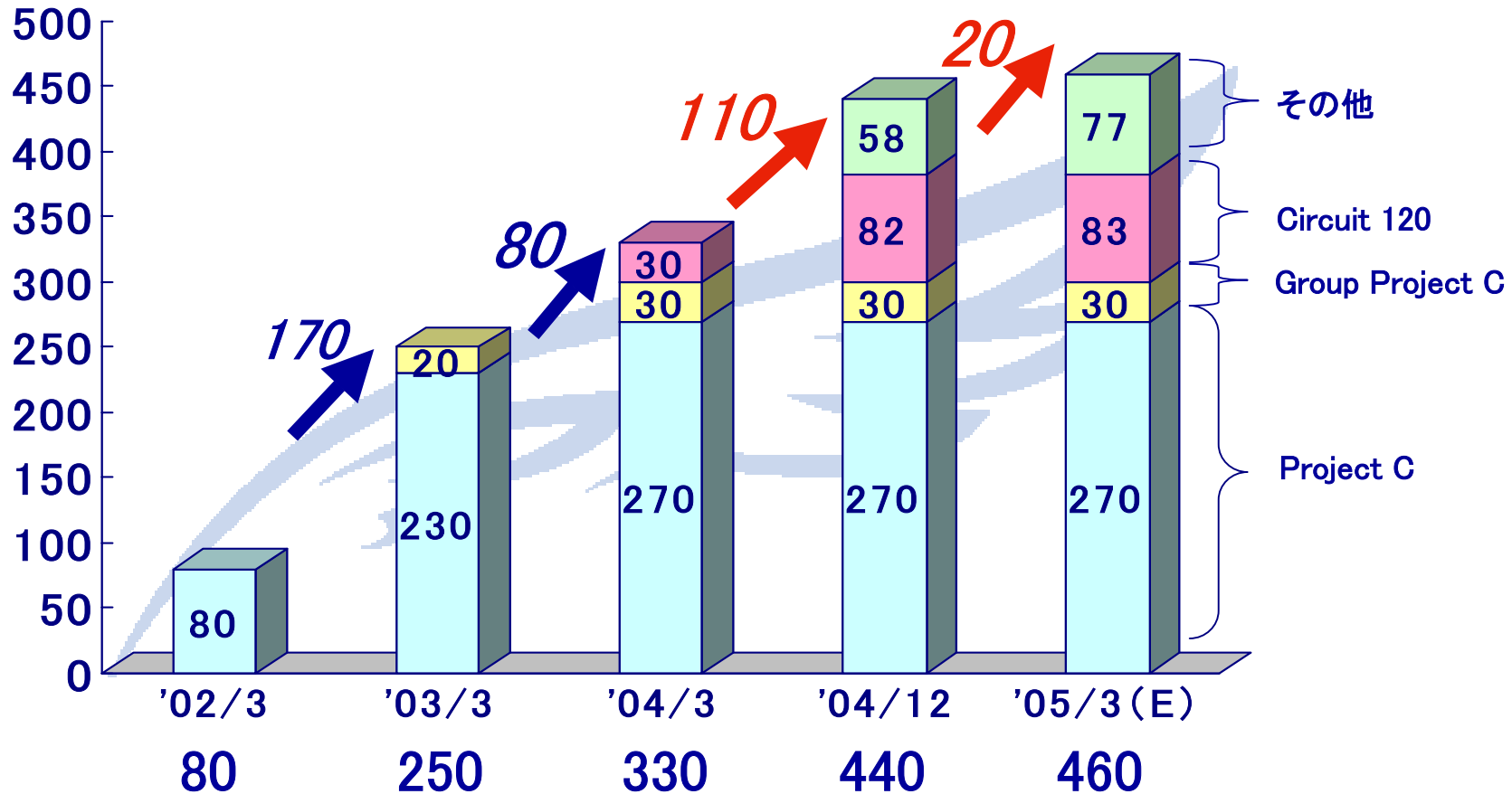
為替 1円の円高で約14億円の減益

燃料油 \$1/MTの燃料油価格上昇で約3億円の減益



コスト削減への取り組み

コスト削減額(億円)



2004年度下期予想に対する達成度 (セグメント別)



(億円)

売上高	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
04下期予想 (11月11日時点)	2,136	2,730	1,705	524	176	238	63	520	▲ 372	7,718
第3四半期実績	1,187	1,458	964	277	112	113	33	257	▲ 194	4,206
達成度	55.6%	53.4%	56.6%	52.8%	63.6%	47.2%	52.4%	49.4%	52.1%	54.5%
Balance	949	1,272	740	247	64	126	30	263	▲ 178	3,512

経常利益	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
04下期予想 (11月11日時点)	166	470	44	▲ 3	▲ 5	5	16	3	▲ 0	697
第3四半期実績	127	274	36	2	12	2	8	4	▲ 0	464
達成度	76.2%	58.2%	81.8%	-	-	41.4%	46.8%	132.0%	-	66.6%
Balance	40	196	8	▲ 5	▲ 17	3	9	▲ 1	0	233

(売上高)	04下期 予想	第3四半期 実績	Balance	達成度
不定期船	2,223	1,187	1,036	53.4%
タンカー	507	271	236	53.5%
計	2,730	1,458	1,272	53.4%



2004年度通期業績予想の上方修正

(億円)

	前回予想			今回予想			増減		
	上期(実)	下期	通期	上期(実)	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	7,682	7,718	15,400	7,682	8,268	15,950	0	550	550
							0%	7%	4%
営業利益	727	773	1,500	727	853	1,580	0	80	80
							0%	10%	5%
経常利益	703	697	1,400	703	797	1,500	0	100	100
							0%	14%	7%
純利益	298	332	630	298	352	650	0	20	20
							0%	6%	3%

為替	¥109.43	¥105.00	¥107.22	¥109.43	¥104.90	¥107.17
燃料油	\$184.84	\$195.00	¥189.92	\$184.84	\$203.38	\$194.11

	¥-0.10	¥-0.05
	\$8.38	\$4.19



2004年度通期業績予想の上方修正 (セグメント別)

(億円)

売上高	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
前回予想	4,344	5,466	3,351	1,070	323	448	123	1,014	▲ 737	15,400
今回予想	4,460	5,600	3,657	1,087	333	450	124	1,007	▲ 768	15,950
上期実績	2,208	2,736	1,646	546	147	210	60	494	▲ 365	7,682
下期予想	2,252	2,864	2,011	541	186	240	64	513	▲ 403	8,268
増減	116	134	306	17	10	2	1	▲ 7	▲ 31	550

経常利益	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
前回予想	400	923	74	0	▲ 46	4	35	10	0	1,400
今回予想	440	982	81	0	▲ 48	3	34	8	▲ 0	1,500
上期実績	234	453	30	3	▲ 41	▲ 1	19	7	0	703
下期予想	206	529	51	▲ 3	▲ 7	4	15	1	0	797
増減	40	59	7	0	▲ 2	▲ 1	▲ 1	▲ 2	▲ 0	100

(売上高)	今回	前回	増減	増減率
不定期船	4,557	4,448	109	2.5%
タンカー	1,043	1,018	25	2.5%
	5,600	5,466	134	2.5%

セグメント別状況①

1. 海運業

1)コンテナ船:旧正月明けに若干の荷動き鈍化が予想されるもののその後回復、堅調に推移する見通し。

輸送量実績(千TEU)

	03/4-12	04/4-12	増減	(%)	03/10-12	04/10-12	増減	(%)	04/1-3	05/1-3(E)	増減	(%)
アジア→北米	421	484	63	14.9%	134	159	25	18.9%	136	160	24	17.7%
(消席率)	83%	90%			78%	88%			84%	87%		
アジア→欧州	232	265	32	14.0%	80	85	5	6.6%	84	85	1	0.6%
(消席率)	91%	91%			92%	87%			92%	92%		

2)自動車船:輸送台数は前年度比6%増の251万台となる見込み。
安定的収益を確保。

輸送台数実績(万台)

	03/4-12	04/4-12	増減	(%)	03/10-12	04/10-12	増減	(%)	04/1-3	05/1-3(E)	増減	(%)
全航路	176	191	15	9%	60	70	10	17%	60	60	0	0.0%

セグメント別状況②

1. 海運業

3)ドライバルカー:旧正月を控え足元は引き合いが一段落。
春先に向けて回復を見込む。

散積船市況 (→補足資料「ドライバルク市況の推移」)

	04/10-05/3前提	04/10-12市場平均	足元(2月8日現在)
ケープ	\$50,000/day	\$81,300/day	\$60,000/day
パナマックス	\$25,000/day	\$40,700/day	\$29,300/day
ハンディ	\$22,000/day	\$30,500/day	\$22,000/day

4)タンカー:足元のマーケットは回復基調。

原油タンカー市況 (→補足資料「海運市況(バルク・エネルギー)」)

	04/10-05/3前提	04/10-12市場平均	足元(2月8日現在)
ペルシャ湾/日本	WS135	WS256	WS145

セグメント別状況③

2. 物流

LSP II の進捗状況

(億円)

	2003年度実績			2004年度予想			2005年度予想			2006年度目標		
	売上高	経常利益	現法数	売上高	経常利益	現法数	売上高	経常利益	現法数	売上高	経常利益	現法数
NYK Logistics												
黒字現法	1,290	12	24	1,626	18	26	2,500	40	32	3,000	75	39
赤字現法	510	▲ 47	12	599	▲ 34	14	150	▲ 10	7	0	0	0
計	1,800	▲ 35	36	2,225	▲ 16	40	2,650	30	39	3,000	75	39
(売上高利益率)	-			-			1.1%			2.5%		

物流セグメント計 (含むYASグループ)	2,950	32		3,657	81		3,950	100		4,300	150	
(売上高利益率)	1.1%			2.2%			2.5%			3.5%		

セグメント別状況④

3. ターミナル コスト削減等により、ほぼ予算通り。

4. 客船

日本マーケット

- ・飛鳥は好調維持。

米国マーケット

- ・クリスタルは第3四半期（ハイシーズン）ほぼ予算通り。
- ・第4四半期は米国大統領選挙の影響もあり厳しい集客状況。
- ・来年度の予約状況は良好、底打ち感。

新中期経営計画

- 2010年頃を見据えたなかでの
3カ年計画(2005年度～2007年度)
- 3月23日(水)に発表/説明会予定

See you then...

補足資料



2004年12月期・前年同期比較 (セグメント別)

補足資料



(億円)

売上高	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
03/12月期	2,874	3,708	2,112	735	215	311	95	757	▲ 485	10,323
内第3四半期	953	1,253	758	249	97	103	30	263	▲ 184	3,522
04/12月期	3,395	4,194	2,611	823	259	322	93	751	▲ 559	11,888
内第3四半期	1,187	1,458	964	277	112	113	33	257	▲ 194	4,206
増減	521	486	498	87	44	12	▲ 2	▲ 7	▲ 74	1,565

経常利益	定期船	その他海運	物流	ターミナル	客船	海運周辺	不動産	その他	消去・全社	連結
03/12月期	192	388	26	▲ 3	▲ 55	1	26	5	▲ 11	569
内第3四半期	69	112	15	▲ 1	▲ 6	▲ 1	8	5	▲ 6	195
04/12月期	360	727	66	5	▲ 29	1	26	11	▲ 0	1167
内第3四半期	127	274	36	2	12	2	8	4	▲ 0	464
増減	168	338	40	8	26	0	0	6	11	599

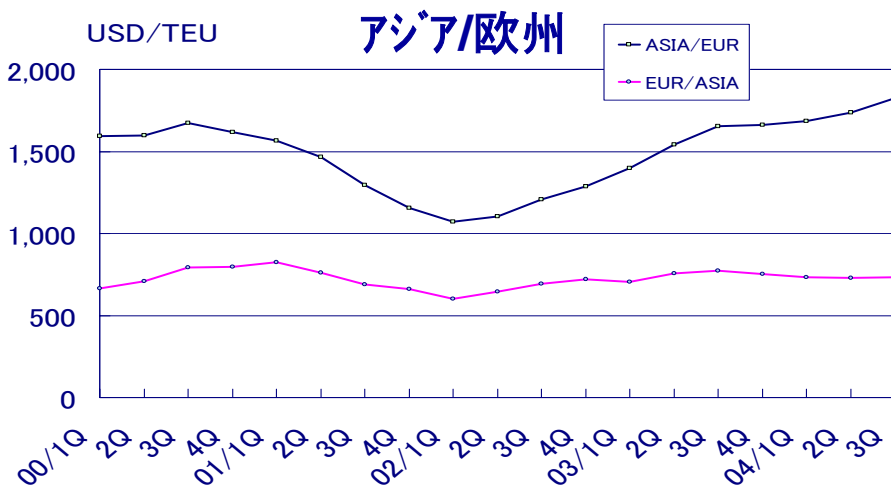
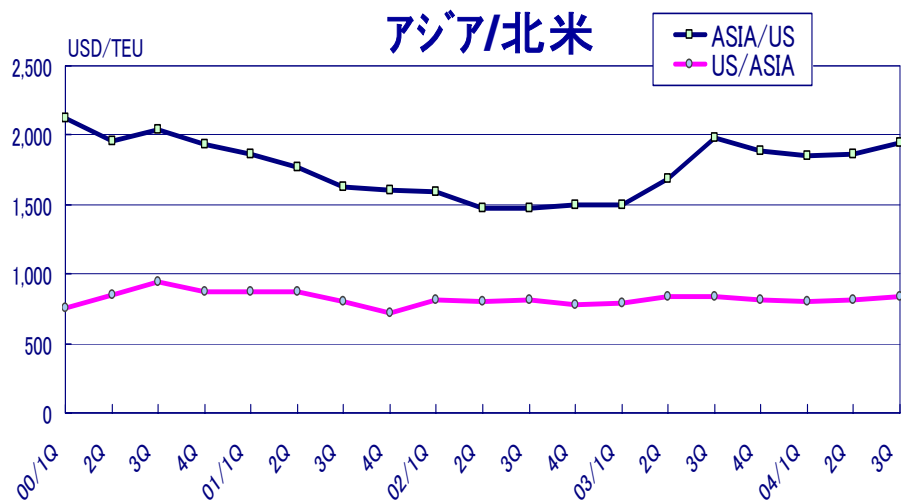
(売上高)	04/12	03/12	増減	増減率
不定期船	3,412	2,985	427	14.3%
タンカー	782	723	58	8.1%
計	4,194	3,708	486	13.1%



海運市況(定期船)

コンテナ運賃指標

(Containerization International)



運賃指標	03/3Q	1979	04/3Q	1946	-33(-2%)
------	-------	------	-------	------	----------

運賃指標	03/3Q	1653	04/3Q	1826	+173(+10%)
------	-------	------	-------	------	------------

コンテナ積高実績

(単位: 1,000TEU)

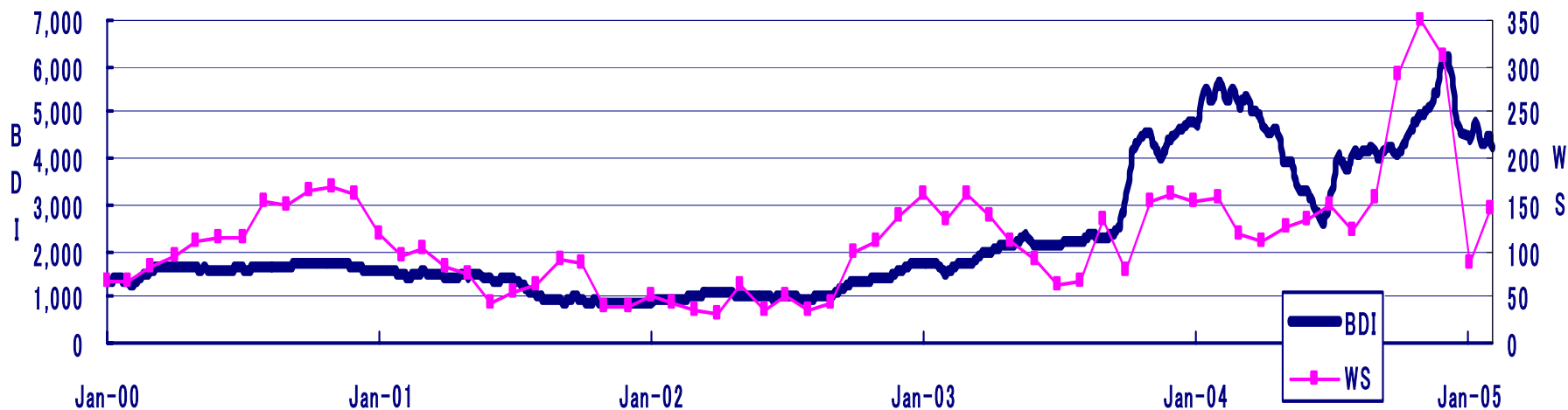
		アジア/北米 航路									アジア/欧州 航路								
		スペース			積高			消席率			スペース			積高			消席率		
		四半期	半期	累計	四半期	半期	累計	四半期	半期	累計	四半期	半期	累計	四半期	半期	累計	四半期	半期	累計
03年度	第1四半期	164	335	164	143	288	143	87%	86%	87%	81	167	81	74	152	74	91%	91%	91%
	第2四半期	172		145	288		84%	86%		86	167		79	152		91%	91%		
	第3四半期	171	332	506	134	270	421	78%	81%	83%	88	180	255	80	165	232	91%	91%	91%
	第4四半期	162		136	557		84%	83%		92	180		84	165		317	92%		91%
	計	668	668		557	557	83%	83%		347	347		317	317		91%	91%		
04年度	第1四半期	171	355	171	154	325	154	90%	92%	90%	96	192	96	89	180	89	93%	93%	93%
	第2四半期	184		172	325		94%	92%		97	192		91	180		180	94%		93%
	第3四半期	181		536	159		484	88%		90%	98		290	85		265	87%		91%
	第4四半期																		
	計																		



海運市況(バルク・エネルギー)

不定期船・タンカー運賃指標の推移

(’05/2/7現在)



BDI、WSの平均

	03/12	04/12	増減	
WS	110.47	194.06	83.59	76%
BDI	2,913	4,253	1,340	46%

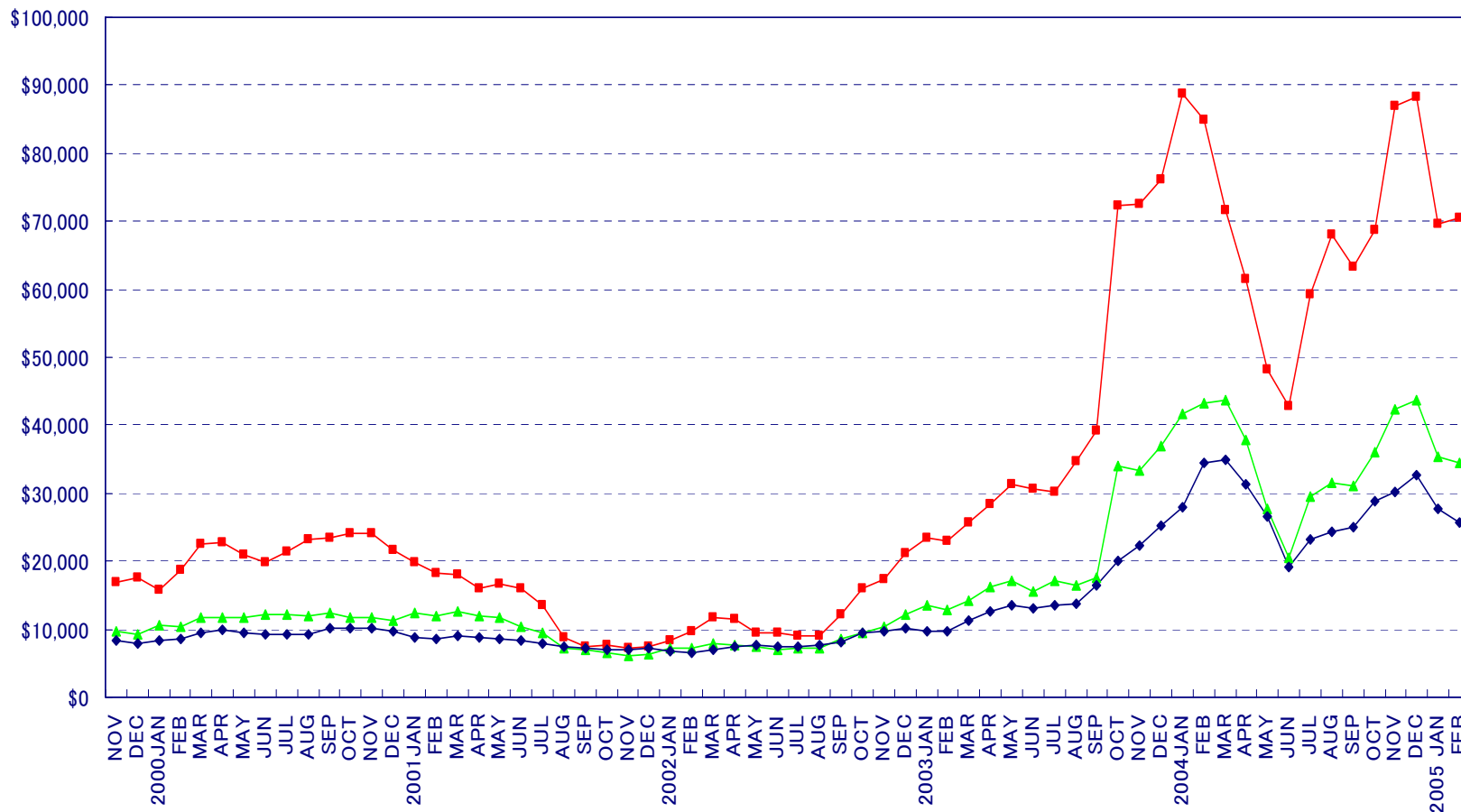


ドライバルク市況の推移

(1年契約 定期傭船料)

(’05/2/7現在)

■ ケープサイズ平均(165,000dwt basis)
 ▲ パナマックス平均(72,000dwt basis)
 ◆ ハンディマックス平均(45,000dwt basis)





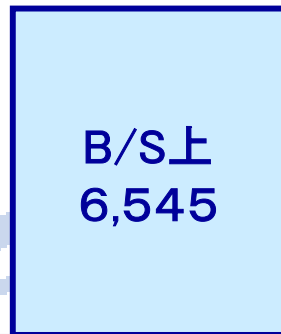
有利子負債の推移

(億円)

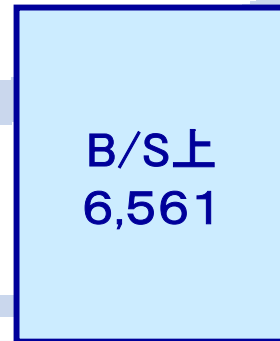
03/3期
@ ¥120



04/3期
@ ¥106



04/12期
@ ¥104



05/3期(予)
@ ¥103



99/3期
9,846億円
D/E 3.9



369億円減



16億円増



61億円減

D/Eレシオ 2.4

1.8

1.6

1.6(予)